



東京都立
東久留米特別支援学校

学校だより



「Janet (ジャネ) の法則」に想う

校長 守屋 光輝

都内においても、最低気温が氷点下を記録する日が連続するなど、この冬の寒さは、例年よりも厳しく感じられました。それでも、黒目川沿いに行き交う小鳥のさえずりや校庭の木々や草花の様子から、一步一步、春が近付いていることが実感できます。

「冬は、寒い」ということと同じくらい「ある時間の長さは、誰にとっても同じ」と多くの人々が無意識に、そして、当たり前のごとく捉えています。ですが、「時間の長さの感じ方」については、人それぞれです。19世紀に活躍したフランスの哲学者である Janet (ジャネ) は、「ある時間の長さは、年少者にはより長く、年長者にはより短く感じられる」という現象を心理学的に説明しました。生徒の皆さんの中にも、「小学生の時の1日よりも、今の1日の方が短く感じる」という人が多いのではないのでしょうか。

間もなく、社会人として、あるいは上級生として、人生の階段を一段上る皆さんに、意識してほしいことがあります。16歳、17歳、18歳の春は、一人一人に一度きりしか巡ってきません。

そして、時間には限りがあることを意識し「またとない、今というこの時間や日々を大切に、自分で納得できる日々を切り開いて進んでいってほしい」と願っています。

自分たちがつくる、まもる、学校の未来、社会の未来～選挙から学ぶ～

主幹教諭 (行事・交流部担当) 本田環

普通科、職能開発科それぞれの生徒会役員選挙を実施しました。立候補者、推薦人、投票する生徒として、また各自の発達段階に応じ、すべての生徒にとって学びがありました。志をもって立候補したこと。立候補者のために時間をかけて推薦文を考え、大勢の前で演説を行なったこと。それらの演説を聞き、表情を見て真剣に一票を投じたこと。一人一人が学校をよくすることを考え「自分事」として捉えられました。こうした経験の積み重ねが社会に出たときの判断力、生きる力につながります。



今回、すべての立候補者が“みんなのために”という主張と具体的な公約をかけた。推薦人の言葉にも立候補者の人柄や長所、それがいかに“みんなの役に立つと思うのか”ということが語られていました。今回の選挙で選び、選ばれた役員と全生徒が、いっそうよい学校をつくっていくこと、楽しみです。3年生はすでに都知事選や衆院選での投票を経験した人もいますが、保護者のみなさまにおかれましても、折に触れ選挙や暮らしについて話題にしていれば幸いです。

令和6年度 東久留米特別支援学校 3月予定

日	曜	行事
1	土	
2	日	
3	月	【短縮】普通科のみ 14:00 下校 個別面談終
4	火	安全指導日
5	水	【短縮】14:00 下校 (普)作業学習報告会(AM) (職)外部清掃(AM) 全校保護者会(14:30)
6	木	3年卒業前歯科検診(9:00) 職3年フレッシューズ講座(PM)
7	金	(普)入学許可予定者説明会(AM) (普2年)卒業生の話を聞く会(PM)
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	(普2年)ポッチャ大会(13:30-15:15)
12	水	3年卒業式練習始
13	木	卒業式全校練習(14:25-15:15)
14	金	卒業式予行(9:30-10:45) 3年生を送る会(14:25-15:15)
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	3年給食終
19	水	卒業式 1,2年 14:00 下校 3年 12:00 下校
20	木	
21	金	精神科相談(13:30)
22	土	
23	日	
24	月	1,2年給食終 インターンシップ・現場実習終
25	火	【短縮】11:30 下校 修了式・離任式
26	水	春季休業始
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	

学校HP

